

岡山市東区



地域包括支援センターだより



梅雨が明け、いよいよ夏本番を迎えるころ、お元気にお過ごしでしょうか。今回は認知症と防災に関する記事を掲載していますのでご覧ください。



「岡山市のチームオレンジ」

岡 山市のチームオレンジは、「認知症になっても自分の希望を叶える地域づくり」として令和4年度から取組みを開始しました。認知症の本人の意向を聴き、その希望を叶えるために本人、家族、認知症サポーターが水平な関係のもと、一緒に参加し、活動していくことを大切にしています。

令和5年度

モデル地区の活動

認知症とともに住み慣れた地域で 自分らしく生きる

北区中央 内山下・深柢地区



チームこもれび

「歴史の話がしたい・後世に伝えていきたい」ある認知症の本人の希望を叶えるために、地区内の短期大学や医療センター、地域住民に協力を呼びかけ、チームとして活動を開始しました。R5年11月、川崎医療短期大学にて、自分の人生・経験を自らの言葉で伝える機会が設けられ、希望を実現しました。これからも認知症の本人の声を聴き、活動を続けていきます。

ひまわり

昔からの顔なじみのご近所さんを中心に、認知症の本人の声を丁寧に聴きとることを大事に見守りを実施しています。メンバーでの対話を通して、本人が自分らしく暮らし続けるために周囲ができることが明らかになりました。本人のペースに寄り添った心地良い距離感で繋がりが続けられるよう、心配事が出来た時に関係者で集まって話をして行く予定です。

東区 千種小学校区

